

メタボリックシンドロームの対策の経験により

特定保健指導にも役立つ身体活動・運動、および食事との関係について

季冬の候、皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

この度の研修会は、保健指導の研修を受けられている方、これから研修を受けられる方、又疾病を通して栄養指導を行っている方にも、運動を理解した栄養指導のスキルアップに役立つ内容となっています。

講師の田中弥生先生はNSTでは全国に講演にいられていますが、今回は管理栄養士の立場からメタボリックシンドロームの指導経験を生かし、かつ現在在学中の大学院での知識や経験を、保健指導や病院での栄養指導に必要な「運動と身体活動」について管理栄養士の立場で分かりやすくお話をさせていただきます。お忙しい時期とは思いますが、是非、ご出席なさり仕事に役立てていただきたくご案内させていただきました。(せっかくですから栄養ケアマネジメントの時間も少しとっていただいています。日頃の疑問なども質問されてはいかがでしょうか)

1. 日 時 平成20年1月26日(土) 受付 13:00 ~
講 演 13時30分~16時30分 (休憩を含)
特定保健指導にも役立つ身体活動と運動の理解及び
栄養指導時の(食事との関係)について

講 師 南大和病院 栄養科長 田中 弥生先生
全国訪問栄養食事指導研究会 会長
(筑波大学大学院体育研究科大学院 在学中)

2. 定 員 50名 申し込み期日 1月15日

3. 場 所 佐藤水産文化ホール 交洋駅前ビル3階
札幌市中央区北4条西3丁目(札幌駅南口正面“ロフト”の横です)
電話 011-200-3100

4. 参加費 会 員 1000円 非会員 3000円

【ホームページのご案内】 “ <http://www.houeiken.jp> ”

全国在宅訪問栄養食事指導研究会(訪栄研)ホームページが開設されています。
アクセスしていただきますと、本研究会の内容もご覧いただくことができます。
是非、一度ご覧下さい。

主催 在宅訪問栄養指導研究会北海道支部・MDSの会
後援 北海道栄養士会